

愛知大学法学部

法經論集

第175号

 論 説

- 16世紀フランス慣習法公式編纂論
 ——シャルル・デュムウラン(1500-1566)の
 『フランス慣習法統一論』を素材にして——
 大川 四 郎 1
- 教師の国旗敬礼拒否・忠誠宣誓拒否(2)
 ——一九七〇年代のアメリカの判例から——
 長 峯 信 彦 278

研究ノート

- 「私生活の尊重」と体外受精における意思決定
 ——ヨーロッパ人権裁判所 Evans 対英国事件判決を題材に——
 小 林 真 紀 57
- 2007年の大統領選挙と国民議会総選挙
 ——2002年以來のフランス政治の展開との関連で——
 田 中 正 人 85
- 人間の尊厳と人間の生命をめぐる最近のドイツの議論(二)
 西 野 基 継 252

翻 訳

- 平等をめざす、いわゆるバブーフの陰謀(七)
 フィリップ・ブオナローティ著 238
 田 中 正 人 [訳]
- ヨルク・パウル・ミュラー『スイス基本権原論』(六)
 (Jörg Paul Müller: Elemente einer schweizerischen Grundrechtstheorie. Bern 1982.)
 小 林 武 174

資 料

- 地方議会における議員に対する不利益措置の司法審査対象性
 ——憲法学の観点からの鑑定意見書——
 小 林 武 129
-

2007年12月

愛知大学法学会